

県立高校の旬な情報を毎月お届けします。マナーアップ通信、部活動やボランティア活動などの各学校の特色ある取組、学校紹介、コラム、お知らせなど各高校の魅力的な取組の情報が満載です。中学生の皆さんの進路選択にぜひ御活用ください。

9月号の目次

1 特色ある取組

- (1) 白石高校
七ヶ宿校
- (2) 柴田高校
- (3) 一迫商業高校
- (4) 松島高校
- (5) 岩出山高校
- (6) 加美農業高校
- (7) 古川工業高校
- (8) 涌谷高校

2 学校紹介

- (9) 登米総合産業高校
- (10) 岩ヶ崎高校
- (11) 迫桜高校
- (12) 東松島高校
- (13) 石巻工業高校
- (1) 白石工業高校
- (2) 名取高校
- (3) 築館高校
- (4) 利府高校
- (5) 古川高校
- (6) 石巻北高校

3 お知らせ

- (1) 蔵王高校
- (2) 村田高校
- (3) 仙台第三高校
- (4) 宮城野高校
- (5) 第二工業高校
- (6) 田尻さくら高校
- (7) 伊具高校

1 特色ある取組

(1) 白石高等学校 七ヶ宿校〈校内生活体験発表を開催しました〉

本校では、9月2日（水）に七ヶ宿町活性化センターで校内生活体験発表を開催しました。この行事は、学校生活を通して得た貴重な体験を発表し、感動と励ましを分かち合うことを趣旨としています。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で県大会での発表機会はありませんが、七校生が日々の暮らしの中で経験したことや日頃考えていることをまとめ、各学年の代表生徒14名が発表に臨みました。

発表内容は、学校が臨時休業中だった自粛期間に思ったこと、高校に入学して休まず通学している自分の気持ちの前向きな変化、卒業を目前にして社会人になる自覚が遅れたことへの葛藤など多彩です。素直に、ストレートに、思いを発表しました。

審査の結果、1年生の佐藤加菜さん（発表題：七校に入った理由）が、最優秀賞を獲得し表彰されました。



（２）柴田高校＜新制服 令和３年度から導入＞

●新制服の導入について

来年度から柴田高校の制服を一新いたします。新制服は、スクールカラーの紺のブレザーに、赤系のチェックを施したボトムの組合せです。ネクタイは男女ともに高みを目指すゴールドの色で表現し、右胸には県南の雄としての本校をイメージした鵬のエンブレムがポイントとなっています。

また、11月3日（火・祝）には、今年度最後のオープンキャンパスを開催します。当日は入試や入学に関する個別の相談会や新制服の紹介を行います。この機会に是非、柴田高校にお越しください。

みなさんも柴田高校であなたの夢を実現してみませんか。

＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://sibata.myswan.ed.jp/>



（３）一迫商業高校

＜学校・地域の連携で人材育成 栗原版デュアルシステム＞

＜栗原版デュアルシステムの特徴＞

2005年度から文部科学省の指定を受け、学校の勉強と企業への企業実習・起業家研究・販売実習を通して専門的な知識と技能を習得するデュアルシステムを県内唯一導入しています。この取組が評価され、08年度に富県宮城グランプリ特別賞に輝き、12年度にキャリア教育優良学校として文部科学大臣より表彰状が授与されました。

＜企業実習＞

今年度は年間13日間、地域産業と連携し職業についての知識や技能を身に付け、地域産業の担い手となる将来優秀な人材の育成を目指して実習を行っています。職業人として必要とされる創造性や積極性・協調性等をこの長期の実習を通して学んでいます。

＜起業家研究＞

企業が抱えている課題を教材として提供していただき、最適な課題解決方法を考え、提案することを通して課題解決能力を高める学習です。また、生きた教材を基に創造力や起業家精神を育むことを目的に、起業家の理念や経営方針を理解し、問題点を洗い出し、改善策を高校生のフレッシュな視点で提案します。

＜販売実習＞

生徒自身がチームとなって販売計画を元に実際に商品を仕入れ、販売し、会計処理を行い販売計画は適切であったのか検討することを通して望ましい勤労観や職業観を養います。学校近くの空き店舗を借り受け、「一商チャレンジショップ きてけさいん」を店舗設計・仕入計画・販売計画・販売促進活動・経理まで生徒自らが責任を持って行っています。

＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://ichisho.myswan.ed.jp/>



企業実習（保育所）の様子



起業家研究 打合せの様子



一商チャレンジショップ

きてけさいんでの販売実習の様子

（４）松島高校＜松島高校観光科、始動！～松島とアマビエ様と感謝～＞

本校観光科では“ホテル実習”など、観光業界で働くスペシャリストから接客に関することを“直接学ぶ”ことを大事にしてきました。ところが、今回の“コロナ禍”により授業のスタートは遅れ、実習は難しい状況に…。

このような状況の中、「今できることは何か？」をテーマに生徒たちが考案したのが、疫病から人々を守ってくれるという「アマビエ様」の“お守り”です。

このコロナ禍の中、お客様と直接お話しできるという“日常”，“松島に来てくださるお客様”への感謝の気持ちが日に日に強くなっています。生徒たちは秋の観光シーズンを前に、「手作りアマビエ様お守り」で感謝の気持ちを示したいと、お渡しできる日を目指し、教室での勉強に励みながら制作にも精を出しています。



お守り作成の様子



＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://matsushima-h.myswan.ed.jp/>

（５）岩出山高校＜「岩高短歌～ワタシタチノウタ～」に気持ちを乗せて＞

岩出山高等学校では、毎月、全生徒がお題に沿って短歌を詠む、「岩高短歌」という取り組みを行っています。昨年度は2名が函館で行われた北海道・東北大会に出場しました。また、宮城県高等学校文芸コンクールの短歌部門で菊地茉帆さんの短歌が入選し、今秋に岩手で開催される北海道・東北大会に出場します。

短歌に気持ちを乗せ、心の機微を研ぎ澄ませる生徒達の短歌を御紹介します。



第21回全国高等学校文化連盟 北海道・東北文芸大会（函館大会）出場

緑の葉、雨上がりたる白玉に、淡藤いろの蝶の止まりぬ。

3年 佐々木 愛梨（岩出山中学校出身）

友達と東京旅行、新大久保。ヤンニョムチキン食べて「メウオヨ！」

3年 菅原 濤（古川学園中学校出身）

第16回宮城県高等学校文芸コンクール 短歌部門入選

思いのせ放したこの矢は届かずに土埃あげカツンと落ちる

3年 菊地 茉帆さん（岩出山中学校出身）

「岩高短歌～ワタシタチノウタ～」をもっと知りたいという方は、本校HPまで。

＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://iwadeyama-h.myswan.ed.jp/>

（６）加美農業高校＜夏季実習の様子＞

本校は120年の歴史をもつ農業高校で、実体験を重視した様々な学びにあふれています。農業科、農業機械科、生活技術科の3つの学科があり、更に7つの部門（作物・畜産・草花・露地野菜・施設野菜・果樹・植物バイオ）に分かれて学習しています。

夏休み期間中は、各部門別に夏季実習が行われます。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、夏休みが例年に比べ短くなってしまいましたが、生徒達の真剣に実習に取り組む姿が見受けられました。写真は、植物バイオ部門の実習の様子です。植物体の増殖培養の練習を行っています。

この他にも、大学から外部講師をお招きして、草花の魅力を探求する授業や、クレーン操作の資格講習会など、生徒の興味関心に応じた多様な学習機会を提供しています。生徒達にとって、とても充実した夏休みになったようです。

農場のブログでは、生徒たちの活動の様子や農産物販売会の情報を発信しています。是非御覧になってください。



＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://kamino-h.myswan.ed.jp/>

（７）古川工業高校＜江合川の水質調査＞

土木情報科3年生では、毎年、課題研究の授業で一級河川北上川の支流である、江合川の水質調査を行っています。

江合川は、荒雄岳に発し、鳴子ダムを経て大崎平野に流入し、江戸時代以降、大崎平野を広大な穀倉地帯へ変えるための水源として利用されてきました。江合川は、東西に約80kmの豊かな流れによって、広大で肥沃な「大崎耕土」を形成しています。

調査河川に選んだ理由は、市民にとってたいへん身近な河川であり、人と河川の豊かなふれあいの確保のために、河川状況の把握が必要だからです。

測定項目は、水温、流量、pH、DO、NO₂、NO₃、NH₄、PO₄で、パックテストで行いました。

測定結果から、pHに関しては、月によって多少の変動がありましたが、ほぼ7で推移しました。DOに関しては、9mg/L以上となりました。NO₂、NO₃、NH₄に関しては、0.02mg/L以下となりましたが、雨天の翌日の値が高くなるという傾向が見られました。PO₄に関しては、0.03mg/L以下の値を示しましたが、NO₂、NO₃、NH₄同様雨天の翌日は値が高くなりました。それらとは逆にDOの値は低くなりました。これらについては、降雨による影響があると思われます。測定結果からいえることは、江合川の水質は家庭排水や工場排水の影響は受けておらず、富栄養化の原因となる因子についても同様といえます。今後も、調査をしたいと思います。



＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://furukk-h.myswan.ed.jp/>

（８）涌谷高校＜大好評だったオープンキャンパス＞

涌谷高校では、8月1日（土）9時から1日体験入学（オープンキャンパス）が行われ、151名の中学生、9名の保護者が参加しました。

体育館での全体会では、各学年代表生徒が本校に入学しての感想を発表しました。特に今年度高校生国際美術展美術の部で実行委員会最高顧問賞を受賞した3年生の千田唱君が、受賞作品を示しながら作品に込めた思いを熱く語ってくれました（右写真参照）。

続いて、希望する教科に分かれて体験授業が行われました。参加した生徒たちは、創意工夫にあふれた内容に目を輝かせて取り組んでいました（右下写真は理科「人工イクラを作ろう」）。

最後の部活動見学では、各部員が参加生徒を会場まで案内し、活動の様子を紹介していました。

アンケートでは、「とても良い」「まあ良い」を併せると95%を超え、自由記述でも、「先輩方も優しく、体験授業も楽しかった。」「とても良い高校だと思った」等、満足度の高さがうかがわれました。

＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://wakuya-h.myswan.ed.jp/>



（９）登米総合産業高校＜「産業基礎」「起業実践」＞

学校設定科目「産業基礎（1学年）」では、地域の方々からのお話や企業見学・調査を通して、社会人として必要な資質や職業に対する考え方を学びます。また、自分が所属する学科以外の基本的な内容も学習し、普段学んでいる学科の知識と他学科の知識を合わせることで、より職業に関して興味や関心、新たな発見を生み出します。

学校設定科目「起業実践（2・3学年）」では、「地域のことを詳しく調べ、新たな産業を提案せよ」をミッションとし、生徒どうしてチームを組み、様々な情報から地域の現状や課題を理解する活動を行います。

昨年のテーマ（一部）

コメの密苗栽培と日本酒造り	密苗栽培による苗箱の削減と育苗期間の短縮による労働時間の軽減についての研究
ソーラークッカーの製作と普及	再生可能エネルギーを活用し、環境保護や普及を目指す
くつろげる場所を増やそう	空き家を利用したカフェと図書館の一体型店舗の設計

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、校外での活動が難しい状況にあります。しかし、外部講師による講演をオンラインで行うなど、可能な限り有意義な学びを目指して活動しています。

＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://tomesou.myswan.ed.jp/>



（10）岩ヶ崎高校くくりこま山車まつり手踊りパレード参加

岩ヶ崎地区で毎年7月下旬の土・日に開催される「くくりこま山車まつり」は、藩政時代から300年以上も続く地域の伝統行事です。9台の山車が町中を練り歩くほか、鳥舞・お囃子・手踊り・YOSAKOI 演舞等も行われ、多数の観光客を集める一大イベントとなっています。

平成23年まで、本校では校内に「山車まつり実行委員会」が組織され、毎年生徒たちの手によって製作した山車をもって山車の巡行に参加していました。

それ以降はお休みしていましたが、平成30年より栗駒婦人会の皆様の協力と指導の下、「手踊り隊」を結成し、以前とは形を変えて再び祭りに参加しています。

残念ながら、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で山車まつりが中止となりましたが、地域の伝統を絶やすことなく後世に伝えるため、地域の魅力と活力アップのため、来年は元気に参加したいと思っています。



< 学校のホームページはこちらです >
<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>

（11）迫桜高校 <写真部の活動>

本校写真部の3年阿部マリナさん、山崎永愛さん、山崎愛花さんの3名が宮城県代表として現在行われている第44回全国高等学校総合文化祭に出場しています。本来であれば8月に四国の高知県で行われ、「2020こうち総文」として開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で高知県での開催ではなく、オンラインを使った新しい形の全国総文祭、WEB SOUBUN として開催となりました。本校写真部が全国高等学校総合文化祭に出場するのは3年連続となりましたが、全国総文祭での入賞経験は過去に無いため、今年度は全国総文祭入賞を目指し作品作りを行ってきました。そして見事、山崎永愛さんの「覗（のぞ）く」が奨励賞を受賞することができました。



山崎永愛 「覗（のぞ）く」

受賞した山崎永愛さんは、昨年行われた第43回全国高等学校総合文化祭（2019さが総文）にも出場しましたが、昨年は惜しくも受賞はできなかったため、今年度にかけていた思いは人一倍強く「受賞できたことが素直にうれしい。ここまでやってこられたのは自分1人の力ではなく両親や先輩、指導して下さった先生方などのおかげなので、関わってくれた方すべての人に感謝したいです。後輩達には11月に来年の第45回全国高等学校総合文化祭出場をかけた宮城県高校写真展が行われるため、1年生中心の新チームになりますが4年連続の全国高等学校総合文化祭出場を目指して頑張っていってほしいです。」と語っていました。

WEB SOUBUN は10月31日まで公開中ですので、3名の作品を是非一度御覧いただければと思います。今後も文化祭や写真展を通し、作品の公開をしていきます。また、未来の迫桜高校写真部入部をお待ちしています。

< 学校のホームページはこちらです >
<https://hakuou.myswan.ed.jp/>

（12）東松島高校＜来年はやりたい演劇特別授業＞

東京演劇アンサンブル劇団員の方々5名を講師に迎え、文化庁主催事業の「演劇特別授業」を今年は7月27日（月）から30日（木）の間に行う予定でした。しかし15年目を迎える今年は、新型コロナウイルス感染症流行の影響で時期変更、期間短縮等検討の後、残念ながら実施見送りとなってしまいました。

この授業は毎年40名ほど希望生徒を募集し、プロの劇団の方々御指導の下、4日間で一つの劇を完成させるものです。

昨年は、新たに募集した照明・音響スタッフ生徒も含めた参加生徒が5班に分かれ、各班担当の各場面を、劇団の方にアドバイスをいただきながら練習し、表現力や演技力を磨きました。また、最終日には公演会が行われ、保護者、地域の方々、卒業生など多くの皆様に御来場いただき、生徒一人ひとりの個性あられる演技を御覧いただきました。

周囲の生徒からの支えや講師、先生方からの励ましを得て、日々成長していく生徒の姿が毎年見られたのですが、残念ながら今年は見ることができませんでした。来年こそは一層充実した4日間になるよう願っています。



昨年の演劇特別授業風景

宮城県東松島高等学校HP



＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://higashi-matsushima.myswan.ed.jp/>

（13）石巻工業高校＜電気部による学校紹介動画の製作＞

新型コロナウイルスの影響で、オープンキャンパスの開催の見通しがたたず、県教委から学校紹介動画の製作依頼がありました。この製作を電気部で引き受け、特別編成チームを構成。かなり期間の短い中、生徒たちの頑張りにより、完成まで至ることができました。

石巻工業高校電気部は、アプリ班とものコン（電気工事部門）班に分かれ、それぞれ活動しています。アプリ班は普段からゲームやWebの製作などを手がけているためPCのスキルが高く、ここから希望者を募り特別編成チームを構成しました。

今回の動画製作では、私たちが工業高校の生徒であることを自負し、しっかりとICT技術を用いた作品にしていこうとなりました。例えば映像編集技術を駆使することや、ナレーションを入れることなどです。そして作業において先生は手伝わすに生徒のみで作った作品にこだわりました。

本校がコロナによる休業から平常時程で学校再開したのが6月4日。そこからほぼ毎日放課後遅くまで、休日も使って突貫工事で作業に没頭しました。

プロの作品のようなクオリティではありませんが、部員たちが本当に良く頑張ってくれたおかげで、目標とする作品は完成できたと思っています。



＜ 学校のホームページはこちらです ＞
<https://ishiko.myswan.ed.jp/>

2 学校紹介

(1) 白石工業高校<在校生が紹介する白石工業の魅力!!>

宮城県白石工業高等学校は、機械科、電気科、建築科、工業化学科、設備工業科の5学科を有する宮城県南唯一の工業高校です。

紹介したい学校行事は体育大会と文化祭です。昨年の体育大会は4種目が行われ、どの競技も白熱した戦いで大盛り上がりでした。一回り体の大きい3年生にも果敢に挑む1年生や、クラスごとにオリジナルのTシャツを着て団結力を高めている所が見所です。

文化祭(通称:白工祭)は、クラスパフォーマンスや工業高校らしく早押しボタンを自作したクイズ大会、模擬店、そして文化部によるパフォーマンスや素晴らしい作品がたくさん展示されています。また大人気なのは、茶道部の皆さんがお抹茶を点ててくれるコーナーです。お抹茶を頂くのはなかなかない機会ですし、とても美味しいので白工祭に来てくださった方にはぜひおすすめしたいコーナーです。

本校は、県内屈指の施設・設備が整っているので学習活動が充実しています。そして先生方は生徒に寄り添い丁寧に御指導して下さるので、部活動も大変活発です。運動部は全国大会や東北大会に出場するほど強豪です。文化部、工業部もたくさんの賞を受賞しているので、どの部活動に入っても充実した日々を送ること間違いありません。

最後に、男子生徒が多いからと不安を持っている女子生徒の皆さん! 年々女子生徒は増えていますし、優しい先生方のおかげで学校生活が大変過ごしやすいです。もちろん女性の先生方もいますので心配いりません! ぜひ白石工業高校で充実した高校生活を送りましょう! 【白工祭】 11月1日(日)

テクにゃんこ



白石工業 ホームページ

< 学校のホームページはこちらです >
<https://shiroishi-kougyou.myswan.ed.jp/>

(2) 名取高校<新体操部>

私達はインターハイ優勝という目標を掲げ、日々練習に励んできました。しかし、新型コロナウイルスの影響でインターハイが中止となり、突然目標を失ってしまいました。3年生にとってはいきなりの引退宣告で、一時はとても落ち込みました。そうした中、多くの方々の御支援により、WEB上での大会や演技会の開催という、例年には無かった環境下で演技する機会を与えていただきました。特に演技会では、照明での演出やドローン撮影の中での演技など、非常に貴重な体験をさせていただきました。演技会本番までは自粛が明けてから約1ヶ月しか無い上に、本校には本番用のマットが無いので、仕上がりには不安がありました。

しかし、メニュー等に工夫を凝らして取り組んだ結果、予想以上の演技を披露することができました。「やればできる」ということを実感できた2020年に感謝しています。支えてくださった全ての皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

< 学校のホームページはこちらです >
<https://natori-h.myswan.ed.jp/>

ONE MIYAGI開催決定!!!



ONE 7/12(SUN)
13:30~開場・配信開始
14:00~演技会開始
全日本新体操オンライン演技会
主催 全日本新体操連盟 共催 宮城県新体操協会 後援 宮城県教育委員会

@yoheisiroa

7/12(SUN) 新体操の
概念が変わる

(3) 築館高校<3年後、なりたい自分がそこにいる>

築館高校は、日々の学習や部活動、数々の学校行事、さらにボランティア部の活動や「人のためプロジェクト」など、所属する全員が必ずどこかで活躍できる場を見つけることができる高校です。

学校行事で特筆すべきは、旧築高時代から続く藤紫定期戦（対古高定期戦）や長谷川杯争奪弁論大会、旧築女高時代から続く合唱コンクールです。残念ながら今年度は、新型コロナウイルスの影響で藤紫定期戦と合唱コンクールは中止となりましたが、長谷川杯争奪弁論大会は開催することができました。この大会の優勝者はここ2年続けて全国総文弁論部門への出場を果たしており、今年もレベルの高い弁論が繰り広げられました。

築館高校の魅力として中学生の関心が高いのが、地域貢献活動を通して自分と向き合う機会となるボランティア部の活動や人のために何かできることを考えて行動する精神を養う「人のためプロジェクト」の活動。ボランティア部は丸森の土砂災害復興や築館地区商店街活性化のための空店舗清掃に出向いたり、「人のためプロジェクト」では全国防災ジュニアリーダー育成合宿で運営スタッフを担ったりと、活動の幅をさらに広げています。



< 学校のホームページはこちらです >
<https://tukiko.myswan.ed.jp/>

(4) 利府高校



本校は、「さわやか利府高」を合言葉に、いつも笑顔があふれ、元気なあいさつが飛び交う活気に満ちた学校です。質の高い文武両道を目指し、日々諸活動に励んでいます。

《普通科》

必修科目のほかに多くの選択科目が開設されており、じっくりと学習に取り組める教育課程となっています。週末課題や各種課外講習などを通して「自立する学習者」を目指し、個々の目標達成をサポートしています。また、部活動では、スポーツ科学科の生徒と共に全国の舞台で活躍しています。

《スポーツ科学科》

スポーツを科学的に分析し、高度な技能の習得による競技力向上や生涯スポーツに必要な基礎知識を学ぶだけでなく、「スポーツ経験を社会で活かせる人間の育成」を目指し、専門的な教育活動を展開しています。また、外部講師による授業では、より専門性の高いスポーツの最先端について学ぶことができます。

《部活動》

利府高校は部活動が大変盛んな学校で運動部・文化部ともに素晴らしい成績を残しています。今年度は新型コロナウイルス感染症のため制限が多い中でも、代替大会において上位入賞を果たすなど大いに活躍しているところです。これからも各種大会・選手権・コンクールなどへの参加も予定されています。利府高校生のますますの活躍に御注目ください。さらに、本校では部活動が大好きな中学生を対象に『部活動支援プロジェクト』と称し、講習会や合同練習会を開催しています。県内の中学生のみならず、利府高校生と一緒に活動してみませんか？詳しくは本校HPを御覧ください。



< 学校のホームページはこちらです >
<https://rifu-h.myswan.ed.jp/>

(5) 古川高校<「古高の祭り・祭り」>

文化祭・体育祭

例年、7月に開催されていた古高祭。コロナウイルスの影響で通常登校が始まるのが6月となり、審査も遅れた影響で、古高祭は8月に行われていた体育祭とともに9月へと延期、規模縮小という状況となってしまいました。通常は古高祭・体育祭とも2日間開催でしたが、9月3・4日、合わせて2日間での実施となります。もちろん、実施とは言えいつも通りの古高祭、体育祭というわけにはいきません。さまざまな感染症対策を講じながら、一つ一つ手探りででの開催となります。

古高祭については、一般公開を中止し、調理を伴う模擬店の禁止、ステージ発表時のリモートによる分散見学など、根本的に例年と違うものとなります。それでも、例年の文化祭を「変えよう」と、令和元年度末から集まった有志の実行委員会を中心として、「このような状況でも最大限に楽しむ」という意欲に溢れる古高祭を目指しています。短い夏休みや、8月現在も、イベントの成功を目指して各団体、クラスにて鋭意準備中です。当日は予測不能なトラブルも起こるかもしれませんが、令和2年度ほぼ唯一の学校行事となるかもしれないので、「失敗しても楽しむ」姿勢で頑張りたいと思います。どこかで、報告できればと考えています。

体育祭も競技が1日と時間が限られているため、実行委員会を中心に大幅な改変が行われました。晴天時で4競技、雨天時は3競技のみ、と少し寂しいのですが、コロナ禍の状況を踏まえた企画が集められ、大いに盛り上がっていきたいと考えています。体育祭の終了後には、サプライズの企画が用意されています。ちょっと帰りが遅くなってしまうかもしれませんが、夏の終わりの夜空を彩る「サプライズ」、大いに期待したいところです。

県総体中止という状況の中で今年の古高は、各専門部が実施した代替大会において活躍することができました。

ソフトボール部は県で準優勝、陸上競技部は男子ハンマー投げで第2位という結果を残しました。また、男女バレーボール部や剣道部も8月の代替大会まで3年生が引退せずに頑張り、有終の美を飾ることができました。現在は、各運動部が地区新人大会、県新人大会の開催を信じ、日々活動に励んでいるところです。

全国総合文化祭には、文芸部が参加の予定でしたが、今年度はリモートでの開催となりました。

< 学校のホームページはこちらです >
<https://furuko.myswan.ed.jp/>



古高祭 仮装パレードの様子
(令和元年度)

(6) 石巻北高等学校<交流ひろば販売所“と・ら・ま・い”>

北高のある石巻市鹿又地区には、古くから伝統芸能の「虎舞」が伝わっています。これにちなんで交流ひろば販売所を「と・ら・ま・い」と名付け、2012(平成24)年5月より営業を始めてから多くのお客様に御利用いただきました。今年度はコロナウイルスの影響もあり、7月から12月の期間に例年より少ない合計9回開店する予定です。

本校は総合学科で、2年次より食農・家庭・経情・教養・進学 of 5系列に分かれて学習しています。「系列が相互に関連し、系列をこえた学び」を体験できる場がこの「と・ら・ま・い」です。

食農系列は商品の供給、家庭系列はレシピ作りと試食品の提供、経情系列は経理と経営全般、教養系列は芸術科目の制作作品の展示、進学系列は「と・ら・ま・い」通信の編集と発行、1年次生は太鼓と2・3年次生の手伝い、生徒会役員は他校の受託販売。このように「と・ら・ま・い」はいつもたくさんの生徒によって運営されています。

9月以降の開店予定日は9月16日、10月7日、11月4日/18日、12月2日の5回で、いずれも16時15分からです。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

< 学校のホームページはこちらです >
<https://ishikita.myswan.ed.jp/>



3 お知らせ

(1) 蔵王高校<蔵王高校 文化祭を開催します>

10月31日(土)9:20~11:50に蔵王高校文化祭を開催します。今年度は新型コロナウイルスの影響があり、事前申請制とし、一般公開ではなく申請者限定公開で行います。「Break the sky limit~限界を超えろ~」というテーマのもと、生徒一人一人が活躍し、輝ける文化祭を目指します。今年度は屋台等の出店はせず、新型コロナウイルスの感染対策を行いながら、文化部による展示や音楽部、有志団体によるステージ発表、1年生のトーンチャイム演奏等、工夫を凝らした内容になっています。

例年とは異なる文化祭ですが、生徒が一所懸命アイデアを出し、輝けるものができ上がります。本校生の頑張っている姿を通して、少しでも皆様に勇気や元気を届けられればと思っています。

< 学校のホームページはこちらです >
<https://zao-h.myswan.ed.jp/>



※写真は昨年度の文化祭のものです。

(2) 村田高等学校

<令和2年度 村高祭『千紫万紅』：今年是一般公開なし>

【村田高校は、主体的に考えて行動できる力を持ち、自らの夢や希望の実現を図れる生徒を育成しています】

村田高校の今年の文化祭『村高祭』のテーマが『千紫万紅』と決まりました。

しかし今年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、内容や規模を縮小せざるを得ず、一般公開は行わないこととなりました。

「布袋祭り」や「蔵の陶器市」など、村田町で本来この時期に行われるはずの地域の祭りも、今年はすべて中止となってしまっており、寂しい限りです。

『村高祭』にも皆様に御来場いただくことができず大変残念ですが、限られた範囲の中で工夫しながら、村高生の文化活動を表現する展示・発表・販売等を行っていく予定です。

『村高祭』校内発表

日程 10月24日(土) 9:30~13:15

会場 宮城県村田高等学校 [柴田郡村田町大字村田字金谷1番地]

【JR「大河原駅」からミヤコーバス川崎行き「村田南町」下車 徒歩5分】
在校生の家族のみ来校可とします。(記名や検温の御協力をいただきます。)

< 学校のホームページはこちらです >
<https://murata-h.myswan.ed.jp/>



(3) 仙台第三高校

＜SSH中間報告会・授業づくりプロジェクトフォーラム・ 三高SSH×東北大学GLCの取り組みについて＞

本校では、スーパーサイエンスハイスクール指定校として「SSH中間報告会・授業づくりプロジェクトフォーラム」を行っています。文部科学省の指定を受けて、第2期4年目となります。また、「授業づくり」とは、SSH事業と連携した授業や、高大接続改革・高校教育改革に対応した授業、評価法の研究・開発とその実践的教育プログラムを開発する取り組みです。

今年は12月16日（水）に本校を会場に、これまでの実践と成果を報告します。現時点の計画では株式会社 Prima Pinguino 代表取締役藤岡慎二氏をお迎えし、御講演を行っていただくことになっています。今後HP等を通じて申込受付いたします。

また、毎年東北大学グローバルラーニングセンターの留学生の方々に、理数科の課題研究を英語で発表するためのサポートをいただいています。今年は9月から Zoom テレビ会議システムによる7回のセッションを行います。1月にはマレーシアのマラヤ工科大学の学生対象に、Zoom による課題研究の口頭発表を行う予定です。

仙台三高はこれからも教員と生徒が共に研鑽を積みながら学校を作り上げていきます。



＜学校のホームページはこちらです＞
<https://sensan.myswan.ed.jp/>

(4) 宮城野高等学校＜宮城野高等学校第24回卒業制作展＞

美術科と総合学科美術系列に所属する生徒は「美術」という分野の学びに特化し、3年間という短い期間で感性を磨き、知識や技術の向上に取り組んでいます。この卒業制作展はその学びの集大成として毎年11月に開催しています。今年は「JAM」というテーマのもと、洋画・日本画・彫刻・クラフトデザイン・ビジュアルデザインの5つの専攻から39名の個性あふれる作品が展示されます。

この卒業制作展は11月10日（火）～15日（日）の間10:00～19:00まで仙台市宮城野区文化センターで開催します。入場無料です。

また今年は創立25周年を記念し、卒業生作品展も同時に開催します。現在進行形の高校生の作品と、本校を卒業した方々の作品をぜひ御覧ください。

＜学校のホームページはこちらです＞
<https://miyagino.myswan.ed.jp/>



(5) 第二工業高等学校

<「学校見学会（オープンキャンパス）」の御案内>

10月27日（火）午後5時～午後7時30分に「学校見学会」を行います。参加対象は中学3年生と保護者、中学校教員です。生徒単独での参加はできません。

主な内容は、

- ①給食の試食（希望者、1食310円）、
- ②学校概要の説明（行事・学習・進路など）、
- ③学科紹介（電子機械科・電気科）、
- ④実習見学（電子機械科・電気科）、
- ⑤個別相談（希望者）となっています。

夜遅く勉強や実習に取り組む姿を実際に御覧いただき、夜間定時制工業高校の学校生活や雰囲気を感じてほしいと思います。ぜひこの機会に、本校についての理解を深め、進路選択の一助としてください。

申し込み方法は、ファックスまたはEメールでお願いします。ファックス用の申込用紙は、本校ホームページまたは県教育委員会高校教育課ホームページからダウンロードし、10月6日（火）～10月20日（火）に送信してください。

ファックス番号：022-221-5655

Eメールアドレス：m2k-openschool@od.myswan.ed.jp

< 学校のホームページはこちらです >
<https://m2k.myswan.ed.jp/>



実習風景（電子機械科）



実習風景（電気科）

(6) 田尻さくら高校<さくら高祭>

多くの学校で開催している学校祭ですが、本校においては秋も深まる10月中旬に毎年開催しています。毎年、地域の方々が多数来校し、本校生が企画した催し物や展示、発表、模擬店など趣向を凝らした内容を楽しんでおられます。中でも、本校独自の授業である「声とからだのレッスン」で学んでいる生徒たちの演劇発表や、「ファッション造形基礎」を学んでいる生徒によるファッションショー、生徒と科目履修生によるお手前が大好評の「茶道」選択者によるお茶会などは毎年人気の企画になっています。

そんな楽しい行事ですが、今年度は新型コロナウイルスの感染防止の観点から、10月24日（土）校内発表のみの1日開催とし、一般公開は取り止めることとなりました。楽しみにしていた地域の方々には大変申し訳ありませんが、御理解をいただければと思っております。

今後とも田尻さくら高校をよろしく願いいたします。

< 学校のホームページはこちらです >
<https://tajiri-hs.myswan.ed.jp/>



写真は昨年度のもの



写真は昨年度のもの

(7) 伊具高等学校

<昨年度の台風被災に関する支援物資・

励ましの言葉への御礼と文化祭について>

- 昨年度の台風 19 号で本校の位置する丸森町は甚大な被害を受けました。本校では校舎への被害は少なかったものの、農場に多大な被害を受けました。
そんな折り、たくさんの支援物資や人的支援、励ましの言葉を多くの高校・団体・個人様よりいただき、復旧活動・学校再開後の生活に励むことができました。
この場を借りて深く御礼を申し上げます。
大きな被害を受けた本校農場も、完全復旧まで時間はかかるものの、新たに食品加工室も完成し、元気に実習を行っています。



- 伊具高祭について

今年度の伊具高祭は、コロナウイルスの影響もあり、一般公開をせず、校内発表だけの1日みの開催と決定いたしました。6月に予定していた体育祭が中止となってしまい、せめて、伊具高祭は全校生徒がおもいきり楽しめるよう体育祭の要素も入れながらの開催にしたいと考えております。文化祭実行委員で考えたオープニング、文化部の発表、そして体育祭の要素を入れた企画と例年にはない初めての形で行う伊具高祭。ここまで生徒はよく頑張ってきていると感じます。更に全校生徒が一丸となって学校を盛り上げていきましょう。



< 学校のホームページはこちらです >
<https://igu.myswan.ed.jp/>

<伊具高公式 Twitter>

@IGUkoukou

<https://twitter.com/igukoukou>

